

- 日高淳一君 結婚記念日のお花、本当にありがとうございました。北九州の妻が大変喜んで、単身の私に写メを送ってきました。
- 上川咲男君 木脇良知会員の話楽しみにしていました。よろしくお祈りします。
- 日高文治君 ①澤野正幸さん、山方真一さんの入会をお祝いします。ロータリーの最もいいところの一つは出会いです。ロータリーライフを存分に楽しんでください。②木脇良知会員の卓話、楽しみにしていました。よろしくお祈りします。
- 今村正人君 山方さん、澤野さんの入会を祝します。嬉しいです。
- 諏訪健笹君 何もありませんが、スマイルします！
- ◇樋口利盛・恵美子様 昨夜は楽しい時間を皆様方と一緒に共有できましたことを大変嬉しく、また、元気を頂いた思いでした。健康第一、くよくよせず、これからも頑張らなければと改めて思うことでした。南ロータリークラブの一層の御発展を心より願っております。本当にありがとうございました。小計 62,000 円 累計 573,151 円

会務報告

- ①ロータリーの友、月信4月号をお配りしています。
- ②3/9にFAXで案内を出していますが、なでしこ2730委員会より、5/9~11東北被災地訪問募集の案内が、再度、届きました。回覧していますのでご覧ください。
- ③第3期RLI-2730パートⅢの案内が参りました。会員数30名以上のクラブは最低2名以上の参加になりますので、詳しい内容をお知りになりたい方は事務局までお尋ねください。

会員卓話 「創立135年、改題70年 南日本新聞社のあゆみ」 木脇良知会員



南日本新聞社は今年、創立135年、改題70年を迎えました。地域貢献企業であり続けたいと願う社のあゆみをご紹介します。

鹿児島で新聞が創刊されたのは西南の役のころにさかのぼります。新聞の創刊を考えたのは、郷土復興と人材育成の必要性を感じていた西南の役の薩軍の生き残り組でした。西南の役から4年後の1881(明治14)年、新聞社創立の趣意書を配り発起人を募りました。同年12月には翌年に新聞を発行することを知らせる号外を発行しています。翌1882(明治15)年2月10日、南日本新聞の源流である「鹿児島新聞」が創刊されました(約1000部)。

当時は機械類の調達に間に合わなかったため、県から借りて発行していました。しかし、権力批判の記事を載せ続けたことで、発行禁止処分を受けます。さらに印刷機、活字を引き上げられ苦境に陥ります。その後、県民の支援もあり増資、寄付などで自前の設備を整えて発行を続けました。

一方、県内では経済界の有力者が1900(明治33)年に「鹿児島実業新聞」を発行しました。のちに「鹿児島朝日新聞」に改題されます。太平洋戦争がはじまったあと、国による1県1紙新聞統制で「鹿児島新聞」と「鹿児島朝日新聞」が合併、「鹿児島日報」となります。鹿児島市街地が空襲にあったときは社員が電柱に新聞を張って回ったそうです。

戦後の1946(昭和21)年、「鹿児島日報」は「南日本新聞」に改題しています。南日本の由来は、鹿児島県という一地域一地方に閉じこもらず、広く南日本、全日本に言論の翼を広げようという意図があったようです。同年に社是、編集綱領をまとめています。編集綱領では「南日本の立地的条件や県民性に照らして、紙面企画の重点を産業の開発と文化の向上におく」としています。報道を含む社業にあたっては地域密着の徹底と地域貢献を第一に考えています。以来、地域とともに歩み、県民に必要とされる新聞を目指しています。

●出席委員会報告 **出席率向上にご協力を!**

●今後の予定

出席報告	第2794例会	第2792回(3/22)訂正
会員数	39 (35) 人	37 (33) 人
出席数	25 (24) 人	27 (27) 人
出席率	69. 44%	81. 82%

4/20(水)	PETS 報告 上川会長エレクト
4/27(水)	夜間例会 (第7回クラブ協議会)
5/4(水)	祝日休会

市内ロータリークラブのプログラム				★印は例会場ないし例会時間変更			
RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	4/14(木)	外部卓話	サンデイズイン鹿児島	東南	4/19(火)	会員卓話	サンロイヤル
北		★17日児童虐待防止イベント	レゾナント鹿児島	城西		新入会員卓話 神山会員	東急REIホテル
サザン		★13日合同例会	東急REIホテル	西	4/20(水)	会員卓話 山下会員	山形屋
鹿児島	4/15(金)	会員卓話 吉田会員	山形屋	西南		会員卓話	ゆうづき
中央	4/18(月)	外部卓話 日本銀行中村様	山形屋				

